

昭和

議会だより

第

64

号

平成24年7月15日 6月定例会

＜群馬県昭和村議会＞

2・3 6月定例会で決めたこと

4～5 常任委員会

6～12 村の姿勢を問う

14～15 みんなの声

平成24年6月定例会では、村長から、平成24年度一般会計補正予算や監査委員などの選任同意、条例の制定1件、条例の改正4件、諮問1件、報告1件など合計11件が提出され、原案どおり可決しました。また、7人の議員が村政の課題について幅広く一般質問を行ったほか、発議3件、請願・陳情等について慎重審議しました。

人事

監査委員に島田民夫氏を選任同意

代表監査委員の根岸秀樹氏が5月30日に辞職したことから、島田民夫氏（三ツ谷）を選任同意。（全員賛成）



固定資産評価審査委員会委員に金井正夫氏を選任同意

固定資産評価審査委員会委員の鈴木昭夫氏が6月15日に任期満了となったことから、金井正夫氏（椽久保南部）を選任同意。（全員賛成）



人権擁護委員に関上光子氏を推薦同意

人権擁護委員の織田澤寛氏が平成24年9月30日で

任期満了になることから、関上光子氏（森下下宿）を推薦同意。（全員賛成）



報告

土地開発公社の財政状況報告

土地開発公社は平成4年7月に設立され、14年度から事業を休止しています。23年度決算では、普通預金の金利による収入が4065円、経常経費等の支出が39万8900円でした。

条例の制定

暴力団排除条例の制定

群馬県においては、平成23年4月1日に暴力団排除条例が施行されています。そこで、県との連携強化を図り、暴力団の威力を背景とした暴力行為等を排除するためにも村でも条例を制定。（全員賛成）

条例の一部改正

印鑑条例の一部改正

我が国に入国または在留する外国人が年々増加し、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象に加えるため住民基本台帳法が一部改正されました。それに伴い、現行の外国人登録法が廃止されることによる改正。（全員賛成）

手数料条例の一部改正

住民基本台帳法が一部改正され、現行の外国人登録法が廃止されることによる改正。（全員賛成）

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

鳥獣による農作物の防止を図るため鳥獣被害対策の担い手を確保し、対策の実行性を一層高めることを目的に個体数調整、生息状況の調査に従事する鳥獣被害対策実施隊を設置するもの。報酬は、半日額3千円。（全員賛成）

福祉医療費支給に関する条例の一部改正

福祉医療費支給は、子ども手当の創設と高校の実質無料化に伴い、所得税法の一部が改正され父子等が福祉医療の資格要件を満たさないケースが発生します。旧所得税額を計算した場合に所得税額が非課税となるものを福祉医療費の資格対象者として認定できるように改正。（全員賛成）

その他

群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議

外国人登録法の廃止に伴い、規約中「外国人登録原票」という文言を削除。（全員賛成）

補正予算

平成24年度一般会計補正予算（第2号）

歳入・歳出それぞれ6374万8千円を追加し、総額は37億2413万6千円。

6月定例会

平成24年6月12日(火)～18日(月)

全員協議会

主な歳出は、庁用バスの車庫の修繕料300万円、赤谷区の樽神輿の購入補助金として(財)自治総合センターコミュニティ助成金250万、森下上組区の神輿の修繕に対する補助金として(財)市町村振興協会魅力あるコミュニティ補助金199万を増額。鳥獣害緊急総

合対策事業として、国有林境に設置した8.3kmの「シカよけフェンス」に「イノシシよけフェンス」を追加設置するための事業費4600万円(補助率50%)を計上。鳥獣被害対策実施隊員の報酬として75万円を計上しました。(全員賛成)

4月27日

昨年3月の福島第一原発事故時に使用していた農業用トンネル被覆資材の再利用をしないこと、また、再使用して栽培された野菜を出荷する場合には、出荷前に放射性セシウムの自主検査等を行うことなど協議しました。

5月25日

これまでの議会申し合わせ事項に、「本会議や委員会等での他議員の発言を議

従来の全員協議会のほかに今年一月から、議会独自の協議や村長による事前説明のため、定例会のない月の最終金曜日には全員協議会を開催しています。

6月20日

6月19日夜半から20日にかけて台風4号が通過したため、農作物や道路等の被害状況調査を実施しました。村内では、倒木が13カ所あり、土砂流出は中野から生越にかけて発生しました。

ものが約60カ所、一部パイプがつぶれたものが約35カ所でした。被害に遭われた方々には、心からお見舞い申し上げます。

6月12日

農作物の被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊を設置することになりました。また、鳥獣被害防止施設として、「イノシシよけフェンス」を追加設置します。

農作物の被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊を設置することになりました。また、鳥獣被害防止施設として、「イノシシよけフェンス」を追加設置します。



被害を受けた雨除けトマト

補欠選挙結果

昭和村議会議員補欠選挙で、無所属新人の山田博昌氏(大河原)が無投票当選しました。



山田 博昌
(文教産建常任委員)

一日も早く皆さんのお役にたてるように精いっぱい努力して参ります。微力ではありますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

消費税関連発議を賛成少数で否決

6月13日に総務民生常任委員会が開かれ、村内の現地調査や付託された請願・発議の審査を行いました。

現地調査では、長者の原・結婚の森で行われた結婚記念植樹や菜の花の種まき後の生育調査を実施。千年の森J-Wingsでは、整備されたグラウンドゴルフ場と、建築中の合宿棟（別館）を視察しました。グラウンドゴルフ場は8ホール

のコースが2面造られ、公認コースを目指しています。既に芝張りが終わります。今秋のオープンが予定されています。合宿棟（別館）は、研修・宿泊ともにできる施設で、建築面積は211㎡、7月中に完成予定となっています。

昭和の森山荘では、水漏れ等があった女子風呂の改修工事が完成。男子風呂については改修工事中であり、タイルの交換や鉄柱による補強などが行われています。

その後、付託された「子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願書」の審査をしました。新システムは、保育事業の民間参入

を認めるものであり、市町村の保育実施義務が大きく後退するおそれがあり、保護者の負担増や施設との直接契約等の問題があります。しかし、現在、国会

において法案の見直しなどが行われており、不明確な点や内容的に判断できない部分もあるものの、子育ては大切なことであり、賛成多数により趣旨採択としました。

発議「消費税大増税は行わないことを求める意見書について」の審査では、消費税が10%になれば村内の人たちにも大きく響き、景気が悪い中で消費税率を上げてもらいたくないというのが圧倒的な声であるといった意見が出ました。しかし、国の借金が1千兆円にも及び、国の税収は予算

の半分以下であり、今後も社会保障費増大への対応や、被災地復興などには安定的な財源確保は不可欠であり、税金の使い方がさえずっかりしていれば消費税増税はやむを得ないといった意見が多く、賛成少数により否決としました。

このほか、各般にわたる質疑や意見交換を行いました。



千年の森に整備されたグラウンドゴルフ場



長者の原を花の名所に

文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

村道2路線の請願は趣旨採択に

文教産建常任委員会が6月14日に開催され、付託された請願・陳情等について、現地を調査し、その後、審査を行いました。

村道大坂中野線の改良工事の請願と、村道東中野線の改良工事の請願では、両路線ともに舗装されて以来、40年前後が経過し、近年の車両や農業機械の大型化に伴い路面が凸凹しており、生活道路として使用するには危険性が増している

とのこと。しかし、管敷設工事により路面が下がっている部分があるものの、路面の傷み具合からは緊急性を要しないことから、両請願ともに賛成多数により趣旨採択としました。

地方整備局の事務所・出張所の存続を求める陳情では、これまで、国土交通省地方整備局において、管内の河川や国道などの社会資本整備や維持修繕など重

くよう全会一致で採択としました。

また、八ッ場ダム本体の建設は行わないことを求める意見書についての発議が出されました。八ッ場ダムの建設予定地の上流では、環境基準を超える有害物質のヒ素が検出されており、さらに、

八ッ場ダムができて、既設の水力発電量を減らすことになるとの意見が出されました。しかし、大澤群馬県知事をはじめ、利根川流域の1都5県の知事や群馬県町村会でも建設を推進しており、治水・利水の両面から必要なダムであるとのことから、賛成少数により否決としました。

このほか、各般にわたり質疑や意見交換等を行いました。

国に意見書を提出

陳情書を採択したことから、昭和村議会では「地方整備局の事務所・出張所の存続を求める意見書」を内閣総理大臣ほか5名に提出しました。

意見書には、道路・河川などの公物管理に必要な維持管理や防災関連予算を増額することなども盛り込まれています。



村道大坂中野線を調査



舗装以来40数年経過した村道東中野線

一般質問

村長選挙での公約について



横坂 先夫 議員

問

村長の退職金の廃止について、群馬県の35市町村は、退職金を廃止していないと認識している。昭和村長が廃止するとしたら、群馬県市町村総合事務組合から脱退して昭和村独自で基金を運用しなければならぬので、まず無理ではないか。

答 村 長

廃止するには、まず、県の総合事務組合から脱退しなければなりません。脱退するには、構成する市町村全ての議会の承認が必要となります。脱退に当たり、精算することになりますが、現状では不足額が生じていることから、多額の精算金の支払いが必要となります。県内の町村で廃止の動きがあったが出来なかったのが、現状では、退職金を廃止することは無理であると考えています。

グラウンドゴルフ場の建設について

問

介護を受けたり、病気で寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる機関を示す健康寿命は、本県は男性が71・17歳で全国10位、女性が75・27歳で全国2位、グラウンドゴルフ場を建設したから健康寿命が伸びると思わぬためにはいいと思うが。

答 村 長

グラウンドゴルフについては、高齢者の生涯スポーツとして競技人口が多いゲートボールにかわり、団体スポーツから個人スポーツへの志向の変化などから競技人口が増えつつあります。Jウイングスでは、今年9月にグラウンドゴルフ場のオープンを目指しています。今後の貝野瀬ふれあい広場については、区民の方々の意見

を聞きながら関係各課と検討していきたいと考えています。

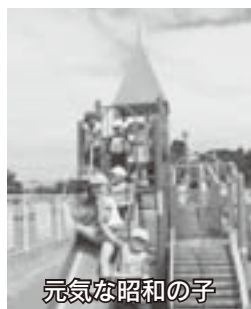
保育料の無料化

問

約4,000万円補助できれば保育料完全無料化が実現することが可能。県内で保育料無料化を実施している市町村は、南牧村、神流町が平成23年から。保育料を無料化することで、少なからず昭和村の人口増につながるのではないか。

答 村 長

補助金の継続につきましては、村内に住所を有し、保育園に入園させている保護者等の子育てを支援することを目的に、本年4月より、第3子以降の園児について無料化を実施しました。私も、人口増につながればと期



元気な昭和の子



住民に利用されている貝野瀬ふれあい広場

待しているところです。安心して子育てができる昭和村を堅持するために、村では独自に子育て支援金を支給しております。

姿勢問

自主自立の村づくり



加藤 生 議員

問 財政の健全化は具体的にどのようなお考えか、お聞かせ願いたい。

答 村 長

赤城西麓事業の債務負担行為（借入金）が一部は本年度に終了し、平成26年度にはすべてが完済します。また関屋工業団地への企業誘致奨励金の交付が今年度で終了すること、1億円の支出削減が見込まれます。「入るを量りて出ずるを為す」を基本に、事業をよく精査し将来を見据えて計画的に事業を行い、新たな企業誘致、「道の駅めぐりーむ昭和」を情報発信拠点とした観光推進、新たな特産品の開発、農産物のブランド化を進め、自主財源の確保を図りたいと思います。

問 行政サービスの向上と効率化は。

答 村 長

財政の健全化で余裕の

できた財源を福祉、教育、村単独事業に充て、住民サービスの向上を図りたいと思います。また効率化については、委託料削減で事務の電算化を極力抑えてきましたが、事務配分の見直しとあわせて電算化も視野に入れ、行政サービスのあり方を検討していきたいと考えています。

問 産業振興は具体的にどのような進めるのか。

答 村 長

村では、多様な農業が行われ、そこから多くの農畜産物が生産されています。今後、これら地域資源である農畜産物を活用し、ブランド商品の研究・開発を行い、産業振興を目指していきたいと思っています。

問 環境太平洋経済連携協定（TPP）について。

答 村 長

環境太平洋経済連携協定（TPP）について。

問 断固反対していく所存であります。

答 村 長

企業誘致については。

問 企業誘致について

企業誘致のノウハウを持つ県と連携し指導を願ひ、地道に情報収集と活動を進め、雇用の促進につなげていきたいと思っています。

問 若者が住みよい環境づくりは、具体的にどのようなお考えか。

答 村 長

保育料等の軽減をはじめ妊婦検診の無料化や乳児期のヒブワクチンなどの予防接種の無料化の継続、そして就労の場や交流の場であるス

ポーツ施設の整備を図ることも必要と考えています。

問 安全で住みよい村づくりとして、消防団への支援は。

答 村 長

ポンプ車の入れ替えについて、年式や走行距離を考慮しながら検討していきたいと考えています。



第9分団の消防自動車

一般質問

村にゆるキャラを、 模擬議会を有効に



加藤 美昭 議員



昨年の模擬議会で中学生から『ゆるキャラ』の提案がされる

問

村では、やさしい王国昭和村、コン

ニャク生産量日本一、また日本で最も美しい村連合に加盟しており、四季を通じて多くのイベントが行われている。

そこで、ゆるキャラを作成して村内外にアピールするべきであると思うが。それを、道の駅めぐりーむ昭和や役場の玄関などに置き、またイベントなどに参加させれば、より一層昭和村を訪れて

くれる人々が増えるのではないか。

このゆるキャラにつきましては、昨年の中学生模擬議会においても強い要望があり、ぜひとも実現していただきたい。

答 村 長

村では、春の昭和の日記念イベントや昭和の秋まつり、道の駅めぐりーむ昭和での四季を通じたイベントなどを実施しているところであり、また

東京銀座のぐんまちゃん家や横浜市内でのイベントなど、首都圏に向けた観光PRにも力を入れているところでもあります。村としましては、ゆるキャラグランプリや各市町村など参考に今後検討し、村の活性化につなげていきたいと考えています。

トラクターの盗難について 村内に防犯カメラを

問

村では、トラクターをはじめ機械、農産物などが数多く盗難されている。盗難防止のために、4本の橋、望郷ライン、大規模農道、昭和インターにぜひ防犯カメラの設置をお願いしたい。

答 村 長

トラクターをはじめ機械、農産物等がたいへん盗難されております。農家にとってトラクターは欠かせない機械であり、貴重な財産であり、適正な保管や盗難防止に努めていきます。

防犯カメラの設置については、担当者の話によると、昨年の盗難時に警備会社との協議の中で、盗難されたトラクターはコンテナトラックに積んで運ばれているとのことであり、村を出入りする主要道路に防犯カメラを

設置することについて聞いてみたところ、夜間では全体が暗くて、動いている上にライトとの関係もあり、ナンバーを特定することは難しいとのこととです。防犯カメラは一定の場所、ある程度の明るさがあれば効果はあると思います。今後は防犯カメラの設置等を含め、盗難防止対策について調査研究をしてまいります。



トラクターの盗難にご注意を

※ゆるキャラとは「ゆるいマスコットキャラクター」を略したもので、イベント、各種キャンペーン、地域おこし、名産品の紹介などさまざまな地域全般の情報PR、企業・団体のコーポレートアイデンティティなどに使用するマスコットキャラクターのことである。そういったかわいらしいイラスト全般を指す場合もある。

姿勢問う

無駄削減と介護充実の公約は



山田 博昌 議員

問

公約で、「無駄の削減」とありますが、具体的に何を削られるのか。

また、「在宅介護者への手当の支給」とありますが、現在の介護慰労金とは別に実施するのかお聞かせください。

答 村 長

公約実現への決意ですが、第4次総合計画の身を検証し、より前進させたいと考えています。

効率化とは無駄をなくすことも含まれ、予算を削るのではなく、少ない費用で高い効果が得られるように、費用対効果を勘案し無駄をなくしていきたいと考えています。要介護4又は5に相当する高齢者の在宅介護者の労をねぎらい、福祉の増進を目的に慰労金を支給、23年度から倍額の20万円に増額されました。今後も効果のある支援を検討していく所存です。



慰労金を在宅介護者へ

問

大河原小から追分、赤谷方面への沢沿いに、鹿や熊が出て心配されています。村内の通学路の安全対策は。地域住民の協力による通学安全対策の現状や対応は。

答 教育長

P.T.Aから改善要望が出され、歩道フェンスと電柵を設置、伐採や枝打ち等の安全対策が図られています。さらに、熊よけ鈴や出没時の情報提供

通学路の安全対策を

など安全確保に努めています。

地域ボランティアによる登下校の見守り、不審者対策等へのご協力。車への防犯プレート設置、下校時パトロールなど、学校ごとに様々な取り組みがなされています。

また、他県での登下校中の痛ましい事故を受けて、警察、土木事務所、村関係課等と連携して通学路の危険箇所の再点検を実施しました。



みんなで集団下校(大河原小児童)

一般質問

職員の退職手当積立金は



角田 茂 議員

問

3月定例会で、村職員の退職手当の積立額が17億2500万円余り、群馬県市町村総合事務組合における退職手当積立金の累計額が平成24年2月29日現在で122億5800万円ほどあるとの答弁だが、確かなことをお聞かせ願いたい。

また、余剰金があるのに、今年度も7000万円超の退職手当負担金を支出すると聞いたが説明願いたい。

答 村 長

群馬県市町村総合事務組合で共同処理する退職手当の総累計額は、2月末日現在で122億58

99万7千円です。この総累計額のうち、昭和村の部分を出しますと、負担金として支出した総額は約17億2500万円

で、すでに支給済みの総額は約17億5564万円で、差し引きしますと3064万余りが不足し、支給額が負担金総額を上回っている状況です。しかし、その不足分は、構成市町村で共同処理することから補完されています。

なお、退職負担金については、退職金の支給平準化のため、共同処理を継続することから、本年度、次年度以降についても、負担していくこととなります。

学校給食センターの 管理運営について

問

学校給食センターの管理運営に関する経費は、誰が責任を持って執行しているのか。平成16年度からの電

話を調べると、18年度が最高で49万6千504円を使用しています。1日1食、年間190から200食の材料の注文

に、この電話料は多いと思うが。電気代も増えていると思うが、お聞かせ願いたい。

昨年度から、給食センター所長は兼務であるが、「やさしい王国 昭和村」なのに、カット野菜などを使用し、村のイメージを大幅に壊しているが。

答 教 育 長

平成18年12月からの3カ月間で、電話料の請求額が通常月の3倍近い金額になりました。これは、財務会計システム

の使用や、インターネット接続の通信料の増大であり、総務課より改善指示がなされ、3月以降は通常の使用料になりました。電気料については、大きな変動はありません。

生鮮野菜の納入等食材の管理については、「学校給食用物資の選定、購入、検収及び保管」

は学校栄養職員の職務であると学校給食法に規定されています。

学校給食については、限られた食材の中で、質を落とさず給食内容を充実させるため、手作りのメニューを多く取り入れてきました。そして、限られた調理員体制の中で、栄養面と衛生面に配慮し、献立によってはカット野菜を利用しました。調理員の補充体制が確立され、その使用は必要最小限に留めています。



小学校での楽しい給食

姿勢問う

河川整備について問う



兵藤 喜孝 議員

問

村の地域資源の活用を考える中で、

とても大切ではあるが、村民が遠ざかってしまっ

ている場所があり、それ

は、河川（利根川・片品川）

のことである。このまま

では河川が、ますます荒

れてしまい、大切な資源

ではなくなり、村にとつ

て大きな損失になってし

まうのではないか。手遅

れになる前に、自然環境

の保全と共に自然とふれ

あえる河川整備が必要と

考えるが。

そして、早期に調査準

備していただき、協議を

重ねてしっかりとした全体

計画書を作成して進めて

ほしいと思うが、村長のお

考えをお聞かせ願いた

い。

答 村 長

昭和村景観形成基本計

画では、景観の保全・活

用等基本的な考え方を示

しており、その中で河川

の総合的な利用計画も立

てられています。そし

て、村が目指すその景観

形成の基本目標では、河
岸段丘や川の位置づけは
非常に重要視されており
ます。

特に片品川は、村民に
とって大変身近な存在で
昔から親しまれている川
であり、糸井地内では片
品川までの遊歩道が整備
されています、護岸を散

策する人の姿などを目に
することもありますが、
大雨により河川内の施設
が流されてしまい、自然
環境の保全や自然とふれ
合える河川整備には至っ
ていないのが現状であり
ます。今後、河川整備を
進めていくことは重要で
あると受けとめておりま

すが、河川は、利水・治
水機能等重要な役割があ
るとともに、利根川、片
品川の事業の遂行には、
関係機関の理解、協力が
必要不可欠であります。
今後、関係各省庁との連
携を図りながら検討して
いきたいと思います。



昭和中近くの片品川

一般質問

村事業で太陽光パネルの設置を



林 幸司 議員

問

再生可能エネルギーの自給率を高めるため、村事業として希望者の屋根に、負担0円で設置し、浮いた電気料の中から利用料を10年間納めてもらい、以後は個人所有に移すなど、基金に積んでおくより有効利用でリスクも少ないので実現を。

答 村 長

設置補助を開始し、現在5件の申請を受けています。まずは、補助制度を活用していただくことが肝要。林議員の計算では損はしない、メリットだけだと言われますが、やはり投資は難しい問題、費用対効果の面もあり、公共施設への設置を含め、今後いろいろと検討させていただき、徐々に進めていきたいと思っています。

「3R」「3R」の推進を

問

3R（リデュース、リユース、リサイクル）推進へ、住民意識の高まりでゴミはもつと減らせる。本気で減量する気があるなら、まず組成分析を実施してほしい。

答 村 長

清掃組合によれば、可燃ゴミの組成は、紙・布類51・3%、ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類

32・9%、厨芥類10・2%、その他5・6%となっており、生ゴミ堆肥化で10%減らせることになりました。なお、村独自の組成分析はしておりません。

本村の1人1日当たり排出量557^gは県内2位、リサイクル率24・7%は7位と県内上位



毎週月・金曜日に出される可燃ゴミ

です。今後、プラスチック類の分別回収について調査し、関係者の意見を聞き検討してまいります。

工業団地にメガソーラーを

問

県内でも設置を決めた市町村が増えています。村内3カ所の工業団地にメガソーラーを誘致、又は村が事業主体で設置を進めてはどうか。

答 村 長

地球温暖化対策やエネルギー自給率の向上、多

様化の観点から、情報収集に努めてまいりたいと思います。

メガソーラーを実際に設置されている自治体も、今後、みなさんとともに調査し、研究して、そういったところへの設置を検討していくことは必要ではないかと思っています。



役場屋上の太陽光発電パネル

国道120号線椎坂トンネルを視察

設などの
工事が進
められ、
平成26年
秋開通を
目途に工
事が進め
られています。



6月14日に、椎坂バイパス建設事業（平成9年度～26年度、総事業費当初見込み96億円、群馬県利根沼田県民局沼田土木事務所管轄）を議会・村長、建設課職員で合同視察しました。

トンネル部分はすでに貫通しており、今後はトンネル内の支保工や照明施設などの工事が進められ、平成26年秋開通を目途に工事が進められています。

4月14日に、糸井長者の原（旧糸之瀬苗畑地区）で新婚者を交え、議員全員・役場職員共に景観保全のために大山桜5年生苗木樹高約2m、200本を植えました。



大山桜200本を植樹

渋川市議会派「すばる」と北茨城市議会広報が来村

4月17日、渋川市議会会派「すばる」が行政視察のため、来村しました。本村議会議員と意見交換した後、昭和閑屋工業団地内の佐藤運送（株）昭和インター営業所の視察を行いました。

また、北茨城市議会だより編集委員会が4月25日、委員7名、事務局1名、計8名で来村し、議会だより全般について研修をしました。

このたび、正副議長が決まるなど議会構成が変わったため、4月26日に災害時相互応援協定を締結（平成19年8月11日）している取手市議会を表敬訪問しました。

この日は、議員10名、副村長、企画課長等14名が参加し、意見交換を行いました。

取手市は、平成17年3月28日に旧取手市と旧藤代町が合併し、市域面積が69.96km²、総人口が11万3千人余を有する茨城県南部の中核的な都市となりました。



取手市議会を表敬訪問

議会の動き

4月

- 14日 ●村の木「さくら」記念植樹
- 16日 ●利根沼田国民健康保険運営協議会長連絡会会計監査利根沼田広域圏議員協議会利根郡町村議会定例議長会利根沼田春季行政懇談会
- 17日 ●渋川市議会会派「すばる」行政視察来村
菜の花の種まき（長者の原）
- 25日 ●北茨城市議会だより編集委員会行政視察来村
議会基本条例策定特別委員会
- 26日 ●取手市議会表敬訪問
- 27日 ●議会全員協議会
- 29日 ●「昭和の日」記念イベント
「やさい王国 昭和村」フォトコンテスト表彰式

5月

- 8～9日 ●群馬県町村議会議長臨時総会、議長・事務局長研修会（東京・全国町村会館）

- 10日 ●春の道路愛護巡視
- 14日 ●利根沼田国民健康保険運営協議会長連絡会総会
利根沼田中学校組合議会議員協議会
広域圏消防運営委員会
定例議員協議会
広域圏定例議員協議会
利根沼田学校組合議会臨時会
利根郡体育協会総会
- 25日 ●議会全員協議会
- 28日 ●利根地方総合開発協合理事会・総会
- 29～30日 ●全国町村議会議長・副議長研修会（東京・メルパルクホール）

6月

- 3日 ●利根沼田消防ポンプ操法競技会
- 4日 ●敬老会及び福祉大会
- 5日 ●玉村町表敬訪問
議会運営委員会
議会広報編集特別委員会
- 12日 ●第3回昭和村議会定例会
本会議（初日）
議会全員協議会
- 13日 ●総務民生常任委員会

- 14日 ●文教産建常任委員会
国道120号推坂バイパス建設事業視察
- 18日 ●本会議（最終日）
- 19日 ●議会広報編集特別委員会
- 26日 ●農業振興地域整備促進協議会（前期）
- 27日 ●議会全員協議会
議会広報編集特別委員会
- 29日 ●新議員研修会

7月

- 2日 ●利根郡町村議会感謝状贈呈式
- 4日 ●議会基本条例策定特別委員会視察（埼玉県嵐山町議会）
- 5日 ●議会広報編集特別委員会
- 7日 ●中学生海外派遣事業ホームステイ受け入れ家族歓迎会
- 9日 ●利根沼田地域市町村懇談会
- 13日 ●利根郡町村議会定例議長会
広域圏定例議員協議会
- 14日 ●玉村町議会との意見交換会



今回は、議会だより創刊号発行当時の 編集委員の方々より寄稿文をいただきました。

議会だよりの思い出



加藤 武さん

昭和村議会だより15周年を記念しての64号発行おめでとうございます。

思い起こせば、平成9年10月に創刊号発行以来、15年間長きにわたり、継続出来たことは、各期、編集委員の努力の賜と、発起人の一人として、敬意を表するしだいであります。

今の議会だよりはカラー刷りで、紙面も20頁と、ボリュームのある立派なものになっており羨ましいかぎりです。当時は予算も少なく、せいぜい二色刷り12、13頁と、苦心をした思い出が残っています。又当時の昭和村を取り巻く環境は、

インター、アクセス道路建設、工業団地、旬菜館建設、赤城西麓事業集落排水事業と大きな事業が目白押しでした。中でもインターについては、読売新聞等に、蒔

蒔畑の真ん中にインター出現などと、大きな見出しで、社会問題として取り上げられた思い出も残っています。

しかしながら、村長はじめとして当局、議会の力を合わせた努力により、全ての事業が全う出来たことは、その時代の一人として感慨もひとしおであります。そういった事業が今の昭和村のポテンシャル(可能性)として、村の発展に寄与されることを切に願うものであります。

今後、国の財政も苦しく、地方自治のあり方も変わっていくものと思われれます。自主自立を選出した昭和村であり、議員皆様の英知

を結集し、より良き村の建設を期待しております。今

後も広報を通しての議会活動も、村民の皆様に見守られています。そうした中で、「議会だより」の充実がより求められてくると思われま

議会の様子を村民へ



鈴木 昭夫さん

当時、私達新人議員六人で何か出来る事はないだろうかと、相談しているなかで、議会の様子を村民の皆様

そこで議会の広報を発行することを提案し、満場一致で賛成となり予算を組んでいただき、第1号議会だよりを発行することが出来ました。

議会だよりを発行することにより、村の予算、又請願、陳情、各常任委員会や村議会の内容が、村民の皆様

何しろ素人の私たちでありましたので、何から手をつけて良いやら全く解らないながらも、六人で案を出しあつたり、議長や事務局の助けをお借りしながら、やつとの思いで第1号の発行となりました。出来上がった議会だよりを手にして、とてもほっとしたこと

あれから15年、第64号の議会だよりとなり、今までの担当議員のご苦労は大変なものであつたと思ひます。これからも村民の皆様

議会だより発刊の思い出



藤井 洋一さん

議会だより発刊にあつての投稿依頼を受けましたが、16年余経過してしま

そんな矢先、前橋で行われた議員研修の中で議会だよりの重要性を学び一段と熱く燃えたことが強く思い出されます。研修の中で全

使命感に燃えました。

しかしながら、全てが初めてのことばかりで、とにかく勉強しなければと思いました。当時利根郡内では旧新治村で発行していると聞き6人ですぐ行動に移し、旧新治村の編集委員に議会だよりのノウハウを学んだり、他の町村にも積極的に出向き研修を重ねてきました。

また、当時の議会事務局の職員も積極的に協力して頂き苦労の連続でしたが、やっと第1号の議会だよりを発刊することができ感慨ひとしおでした。第1号を発刊したものとして、今も議会だよりを待ち望むとともに継続して頂いている議員各位に敬意を表します。

議会だよりも進化し「村の姿勢を問う」の欄で、議員各位の活躍の様子が村民に理解されとても良いと思います。その他でも各常任委員会活動状況もこと細かく知ることができ、私たち村民も議会活動がよくわかりいろいろ勉強になります。

今後も編集委員各位におかれましては、議会だよりの重要性を理解され更なる充実と村民から信頼される議会だより発行のために、なお一層のご尽力、ご活躍をご期待申し上げます。

議員当時を思い出して



稲垣 寛一さん

議会だより第1号の発行の広報委員だったというところで原稿の依頼があったのですが、もう15、16年も前のことなので、よく覚えていませんが、当時を思い出して書くことにしました。当時、昭和村では、昭和インターをはじめ、工業団地、赤城西麓土地改良事業、望郷ラインなどの、大きな事業が多くあり、また、実現しなかったものの、国有林にスキー場やゴルフ場を造る構想などがあり、活気のある時代でした。議員定数

も18人と多く、議会運営や予算面でも、現在より余裕があったと思います。

当時、議会のことを村の皆さんに伝えるのは、村発行の昭和広報しがなく、もともと、幅広く正確に伝えようということで、議会広報を発行することになったのだと思います。そして、議会だよりと名付けられ、新人議員6人が広報委員に選ばれました。6人はふだんから仲が良く、飲み会などでもいつも一緒にいい仲間でした。初めての発行なので、事務局を交え、他市町村の広報を見たり、何回も会議を重ね、原稿を集め、議会だより第1号の発行となりました。そして、現在は、第64号と長い間受け継がれ、企画、内容とも充実し素晴らしい広報になっていると思います。これから昭和村議会が益々発展しますようお願いを置きます。



議会だより創刊号

みなさんからの請願・陳情

自 平成23年11月17日 至 平成24年5月30日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名	付託委員会	審議結果
19	H23.11.17	子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願書	群馬県保育問題連絡会 会長 吉武 徹	林 幸司	総務民生	趣旨採択
25	H24. 3.22	請願書 村道大坂中野線の改良工事のお願い	中野上区長 中村 嘉重 中野下区長 松井 日出男 大河原区長 治田 貞賢 長者久保区長 松井 猛	横坂先夫 星野吉一	文教産建	趣旨採択
26	H24. 3.22	請願書 村道東中野線の改良工事のお願い	中野下区長 松井 日出男 中野上区長 中村 嘉重 大河原区長 治田 貞賢 長者久保区長 松井 猛	横坂先夫 星野吉一	文教産建	趣旨採択
27	H24. 5.21	地方整備局の事務所・出張所の存続を求める陳情	国土交通労働組合関東建設支部群馬県協議会 議長 黒澤 教吉		文教産建	採択
28	H24. 5.30 (郵送)	「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情	昭和村大字川額 新井 英志		配布のみ	

地域でがんばる人

朝穫りレタス

橋本 良雄さん（松ノ木平第二）

昭和の後半から消費者の皆様
に新鮮な、美味しいレタスを収
穫してすぐ食卓に届け、食べて
もらいたいという思いから、量
販店（スーパー）等と互いの話し
合いの上、期間、日量、単価等
を決め栽培が始まりました。



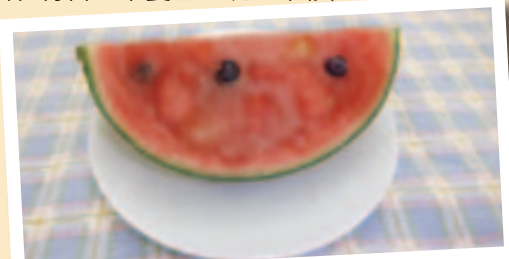
始めた当時は、まだ知識も経験も微力で、生育が悪かつ
たりで、決めた数量も毎日出荷出来なかったくらいでした。
年を追うごとに、栽培講習や、個々の情報交換、又品種

久呂保朝採りレタス部会

改良等で生産性をあげ、品質、量、
収入も安定し出荷先でも、評価、知
名度もあがり、名も知れぬ産地だつ
た昭和村に、今や他県から視察が来
るようになり、出荷期間では、4月
下旬から10月下旬と、日本一長い産
地ではないかと思えます。
幸いにも後継者達が元氣よく励ん
でくれていて活気があります。
これも今まで、ご指導を頂いた関
係機関の方々のおかげであり、深く
感謝を申し上げ、これからも品質の
向上に努力していきたいと思いま
す。

フルーツたっぷり
スイカとトマトのゼリー

（昭和村管理栄養士 堤 梨紗）



夏の健康ちょっとレシピ

材料（1人分）

スイカ（小玉）…½個、トマト…中1個、お好みフルー
ツ缶詰…適量、粉ゼラチン…5g（液体250～300ml
に対して5g）、缶詰のシロップ又は砂糖…適量、レ
モン汁…小さじ1

作り方

- ①スイカを半分に切り、実をくりぬきます。
（これを器にします。）
- ②くりぬいたスイカの実の半部分をミキサーにかけま
す。
- ③トマトは湯むきをし、種を取り、ミキサーにかけます。
- ④ゼリー液を作ります。②と③と缶詰のシロップ、レ
モン汁を鍋で温めゼラチンを溶かします。今回は1：
1：1の分量で作りました。
- ⑤スイカの器にくりぬいたスイカとフルーツを並べ、
ゼリー液を器いっぱい流し入れます。余りは同様
に他の容器に流し入れます。
- ⑥ゼリー液が冷めてきたら、冷蔵庫に入れて固めます。
固まったら切り分け完成です。

栄養価（1人分 ½カット分）

熱量…88kcal、たんぱく質…1.2g、脂質…0.2g
カルシウム…9mg、鉄…0.4mg、塩分…0.0g

ワンポイントアドバイス

- ・今回は生トマトを使いましたが、トマトジュースを
用いても大丈夫です。
- ・今回はフルーツ缶詰の他にブルーベリーを使い、ス
イカの種のように見立てました。フルーツ缶詰のか
わりにナタデココを入れてもおいしいと思います。
- ・甘さが足りないようなら、シロップや砂糖でお好み
の甘さに調節してください。

編集室から

村民の皆さん、いつも議会
だよりをご愛読いただき、あ
りがとうございます。

さて、先月、台風4号が上
陸し、本村にも被害をもたら
しました。被害に遭われた
方々には、心からお見舞い申
し上げます。

ところで、6月の台風とし
ては実に8年ぶりの日本列島
上陸でした。また、今年5月
には、未曾有の竜巻が日本を
襲うなど、このところの異常
気象に背筋が凍る思いです。

集中豪雨や台風、地震など
による災害は、いつ起こるか
わかりません。皆さんも日頃
から防災意識を高め、お互い
協力し助け合い、災害に強い
村づくりを進めていきたいと
思います。

角田 茂 記

議会広報編集特別委員会

委員長 星野 吉一

副委員長 加藤 生

委員

横坂 先夫 角田 茂
加藤 美昭 兵藤 喜孝
藤井 富夫 高橋 昇三